

科目名 (Subject)	学術英語Ⅱ Academic English II		
単位数 (Credits)	2 単位	開講時期	後 期
担当教員名 (Name)	三ツ木 真実 (Makoto Mitsugi)	研究室番号 (Office)	539
Office Hours	金曜日 13:00-14:00		
<p>1. 授業目的・方法 (Course objective and method)</p> <p>この授業では、学術論文を英語で書く力を身に付けることを目指します。そのために、以下の3つのことを学んでいきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 読み手が理解しやすい英文ライティングの基礎。 2. ライティング・タスクとしての短い英文エッセイやレポートの執筆方法や技法。 3. 英語学術論文としての学術的な英語ライティングの技法。 <p>他にも、海外の学術雑誌に掲載されている論文の構造分析や、英語論文で頻繁に使用される基本例文を学び、それらをアウトプットするライティングトレーニングも行います。最終課題は自身が選んだトピックで英語の学術論文を執筆・提出してもらいます。</p> <p>2. 授業内容 (Course contents)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Introduction <ul style="list-style-type: none"> [Preparation] Review the instructions and class rules. [Review] Do writing assignment for the next class. 2. Basics of academic writing 3. Writing strategies 1 (theme and rheme / coherence / discourse strategy) 4. Writing strategies 2 (meta discourse / tense / hedge / booster) 5. How to write an essay (basic moves in essay writing) <ul style="list-style-type: none"> [Preparation] Review previous week's lesson. [Review] Do writing assignment for the next class. 6. Basics of international academic journals (review process / the roles of editors and reviewers) 7. Structure of research paper (Introduction / Method / Result / Discussion / Conclusion) <ul style="list-style-type: none"> [Preparation] Review previous week's lesson. [Review] Do writing assignment for the next class. 8. How to write the introduction part 9. How to write the method part 10. How to write the result part <ul style="list-style-type: none"> [Preparation] Review previous week's lesson. [Review] Do writing assignment for the next class. 11. How to write the discussion part 12. How to write the conclusion part 13. How to write an abstract <ul style="list-style-type: none"> [Preparation] Review previous week's lesson. [Review] Do writing assignment for the next class. 14. Peer reviews 			

[Preparation] Review previous week's lesson.

[Review] Do writing assignment based on the feedback from peer-review.

15. Editing your paper

[Preparation] Review previous week's lesson.

[Review] Submit a final research paper.

3. 使用教材 (Teaching materials)

The course materials shall be provided

4. 成績評価の方法 (Grading)

- 秀 (100-90) ー英語学術論文の構造やスタイルを非常によく理解するとともに、授業で出された課題の提出状況及び内容も非常に良好である。アカデミックな用語の使用や英文の構造、研究の手法や採用する分析も含めた論理的な一貫性においても、大学院生としては秀逸なレベルの**Research Paper**を英語で書くことができる。
- 優 (89-80) ー英語学術論文の構造やスタイルをよく理解するとともに、授業で出された課題の提出状況及び内容も良好である。アカデミックな用語の使用や英文の構造、研究の手法や採用する分析も含めた論理的な一貫性において、大学院生としてはどちらか一方が秀逸なレベルで、もう一方過不足が無いそれ以上のレベルで、英語の**Research Paper**を書くことができる。
- 良 (79-70) ー英語学術論文の構造やスタイルをよく理解するとともに、授業で出された課題の提出状況及び内容も過不足のない程度のレベルである。アカデミックな用語の使用や英文の構造、研究の手法や採用する分析も含めた論理的な一貫性においても、どちらも大学院生としては過不足のない程度のレベルで、**Research Paper**を英語で書くことができる。
- 可 (69-60) ー英語学術論文の構造やスタイルを理解するとともに、授業で出された課題もこなした。アカデミックな用語の使用や英文の構造、研究の手法や採用する分析も含めた論理的な一貫性においても、大学院生として許容できるレベルの**Research Paper**を英語で書くことができる。
- 不可 (59 以下) ー英語学術論文の構造やスタイルの理解が不十分である。授業で出された課題の提出状況及び内容も心もとないレベルである。アカデミックな用語の使用や英文の構造、研究の手法や採用する分析も含めた論理的な一貫性においても、問題のある英語の**Research Paper**を書いてしまう。

5. 成績評価の基準 (Grading Criteria)

- 出席率 (Attendance) 10 %
- 授業への参加度 (Class Contribution) 20 %
- 提出課題 (Assignments) 20%
- 小テスト (Quiz) 10%
- 最終提出課題 (A Research Paper) 40%

6. 履修上の注意事項 (Remarks)

1. この講義の標準言語は、英語となります。学生の使用言語も英語です。
2. 英語によるグループ活動やディスカッションを取り入れた授業を行います。
3. 学術英語 I やその他の機会ですでに書いた英文エッセイを授業で使用するため、用意しておくこと。